

Kodama Kazuhisa

児玉 和久

ジーアンドエスエンジニアリング
社長

KYUSHU
OKINAWA
TOP
FILE

2016

九州・沖縄を担うトップ群像

「若手技術者を育成し成長の原動力に」

MEMO

- 1969年4月22日生まれ
- 福岡市出身
- 福岡大体育学部卒

大学卒業後、地元建設会社勤務を経て、95年に同社入社。営業部長、常務、専務などを経て2013年1月から現職。技術者ではなく営業畑出身の社長は建設コンサル業界では異例。幼少から剣道に打ち込み、全国大会や国体出場経験を持つ有段者。オフは家族旅行と魚釣りで楽しむ。

東京都で創業し、関東と九州一円で事業展開する元請けの建設コンサルタントとして2016年で44年目に入った当社は、世代交代の時期を迎え、変革期の真っただ中にある。

社長に就任してから注力している人材育成と技術の伝承は今後も重要な経営テーマに位置づけ、ベテランの技術者が持つ経験や知恵、ノウハウを継承するため新卒者の採用を強化している。

近年の公共事業費の削減や入札制度の改正などで、技術者不足が深刻化するなど建設コンサルタント業界を取り巻く環境は大きく変化しており、単に道路や橋などの社会インフラを造る時代から、高度成長期以降に整備されたインフラの維持・管理や環境に適した構造物を造る時代へと変わっている。

当社は3年連続で東京都建設局の局長賞を受賞するなど技術力が評価される一方、福岡県の移動式水素ステーションの整備にも取り組むなど、従来の枠組みにとらわれない発想と挑戦を続けている。国民の生活を守る環境整備を担う仕事であり、使命感を持った適材適所の若手人材の育成に努めたい。

